笠間市の学校と地域をつなぐ教育情報誌

令和元年9月30日発行 第17号 笠間市教育委員会生涯学習

まがたま

大人気!!80 名参加 勾玉作り

令和元年8月24日(土)に、かさま歴史交流館井筒屋において、「夏休み考古学 体験学習 まが玉づくり」が行われました。希望があった市内の小学生(46名) と保護者(34名)の方が参加し、勾玉を真剣に磨いていました。それぞれ好き な形の勾玉を目指してがんばり、とてもすばらしい作品を仕上げることができま した。また、昔の衣装に着替え、自分たちで作った勾玉を身に付けて、楽しそう に記念撮影していました。参加していただき、本当にありがとうございました。

勾玉とは



先史・古代の日本における装身具(アクセサ リー)の一つです。「曲玉」とも書かれること もあります。一般的には,C字形に湾曲(わんき ょく)し, ひもを通すための孔(あな)がある玉で す。縄文時代のものが最古とされ、弥生時代・ 古墳時代に多くみられます。

勾玉は、古墳の副葬品(ふくそうひん)や、祭 祀(さいし)関係の遺跡(いせき)から見つかり

ます。



十字架型に挑戦したけど、むずかしくねらった形にな らなかったです。でも、最終的にきれいにできて、とて も楽しかったです。昔の人の服をきれたのが面白かった です。 小学生 齋藤 澪奈さん

娘と共に勾玉づくりに参加しました。様々な種類のや すりを使って、勾玉を削る作業は娘と夢中になって楽し くできました。娘と一緒にものを作ることはなかなかな かったので、とても楽しく、いい1日になりました。

保護者 齋藤 直志さん





担当者より

勾玉づくりは、子どもたちが参加しやすい考古学教室 なので、いろいろなところで行われており、人気があり ます。今回は、たくさんの募集があり、参加していただ けない方もいたので、大変申し訳なかったです。今後も 続けていきたいと思いますので、皆様の参加をお待ちし 生涯学習課 額賀大輔さん ております。



勾玉(まがたま)とは、何に使われていたでしょうか。 ① 武器 ②おもちゃ ③アクセサリー 4)食器



笠間の伝え話(民話)から郷土の歴史を知ろう

8月7日(水)に、地域域交流センターいわまで、文化財愛護協会主催の『夏休み特別企画 郷土史教室 「笠間の伝え話(民話)から郷土の歴史を知ろう」』の学習が、行われました。



第一部「笠間にはどんな伝え話があるのかな?」「愛宕山の十三天狗」の語りを聞きました。

<mark>第二部</mark> 笠間の偉人「合気道創始者 植芝盛平」 を知ろうで、合気道場の見学を行いました。

第三部 上郷の献上米を味わってみようで、炊きたてのおいしいご飯を自分でおにぎりにして、試食しました。普段できない貴重な体験をすることができました。

愛宕山清掃活動!!

令和元年7月28日(日)に地域交流センターいわま「あたご」で愛宕山清掃活動(青少年育成岩間地区市民の会主催)が行われました。残念ながら悪天候のために清掃活動は中止になりましたが、岩間地区の小学生・岩間中学生と笠間市リーダースクラブ(高校生会)・いわまユースチームでレクリエーション活動を行いました。

変宕山清掃は、残念ながら雨 黒沢 拓 さん ました。でも、中学生とレクリ エーションを通して、中学生の みなさんがよく話を聞いてくれるため、 スムーズに進行ができました。

次に、このような機会があれば、ぜひもう一度参加してみたいと思いました。 一日ありがとうございました。



参加中学生 ふだんはあまり人と話さない私 伊勢山 ですが、交流会を通していろいろ さん 方と接することができました。こ れからは月に一度あるそうなので、積極的 に参加してみたいです。

正

解

参加教員小松本たきませんでした。笠間市リー先生ダースの方が中心となり、異学年や違う部活の友達とレクリェーションで

年や違つ部店の及達とレクリエーション(楽しいひと時が過ごせていました。

クイズの正解 「③ アクセサリー」

先史・古代の日本における装身具 (アクセサリー) の一つです。 「曲玉」とも書かれることもあります。

【お問合せ先】 笠間市教育委員会生涯学習課 (担当)三澤 〒309-1792 笠間市中央 3-2-1 TEL 0296-77-1101 FAX 0296-71-3220

